



## 議会日誌 (10月28日～2月7日まで)

- 11月●
- 2日 議会運営委員会
- 9日 文教厚生委員会
- 7日～8日 霞台厚生施設組合議会行政視察研修
- 10日～11日 石岡地方斎場組合管外視察研修
- 11日 総務委員会
- 15日 議会運営委員会
- 22日 湖北環境衛生組合行政視察
- 11月22日～12月7日 令和4年第4回定例会
- 29日 議案審査特別委員会
- 30日 議案審査特別委員会

## 議会を傍聴して 市の動きを知りましょう!

令和5年第1回定例会は、3月3日(金)から3月24日(金)までの22日間で開催予定となっております。  
本会議は、どなたでも自由に傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴席を制限させていただきます。ご了承ください。



令和4年度第4回定例会の議場での傍聴者数は、延べ28名、また、インターネットLIVE中継へのアクセス数は687回でした。(本定例会では傍聴席を制限させていただきました。)

- 12月●
- 7日 議会運営委員会
- 21日 代表者会議
- 1月●
- 22日 市議会議員一般選挙
- 2月●
- 7日 全員協議会
- 31日 令和5年第1回臨時会
- 2月 総務委員会
- 文教厚生委員会
- 産業建設委員会
- 議会運営委員会
- 議会だより編集特別委員会

## スマートICとは？



スマートIC(スマートインターチェンジ)は、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車両料金の支払い方法を、ETCを搭載した車両に限定しています。利用車両が限定されているため、建設には簡易な料金所の設置で済み、料金徴収員が不要なため、従来のインターチェンジに比べて低コストで導入できるなどのメリットがあります。

国土交通省では、既存の高速自動車道の有効活用や、地域生活の充実、地域経済の活性化を推進するため、スマートICの導入を推進しており、令和4年9月時点で全国に150箇所のスマートICが設置されており、現在、日本の高速道路では交通車両のETC使用率が90%を超えていることから、スマートICは低コストであると同時に多くの人達にとって高速道路を身近なものとする事が出来る有効な手段であり、DX(デジタルトランスフォーメーション)の恩恵の一つともいえるのではないのでしょうか。

(参考) 国土交通省ホームページ

## 編集後記

令和5年1月22日にかすみがうら市議会議員一般選挙が行われ、新たな議会がスタートしました。向き合うべき課題が山積する中、皆様の生活に最も身近な市政に参画することになり、議員一同、重責に身の引き締まる思いです。議会だよりも新たなメンバーと共に、「開かれた議会」を目指し、議会情報をお届けしてまいりたいと考えております。今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

議会だより編集委員長 櫻井 健一

ご意見をお寄せ下さい